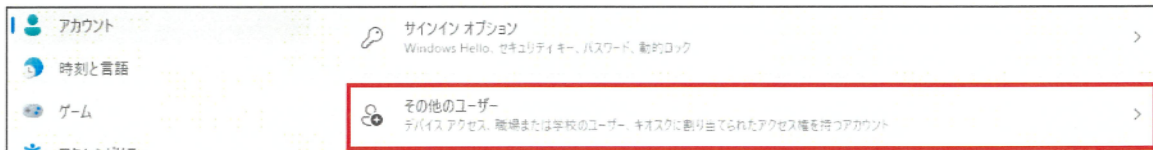


Windows OS へのサインインアカウントを追加する方法

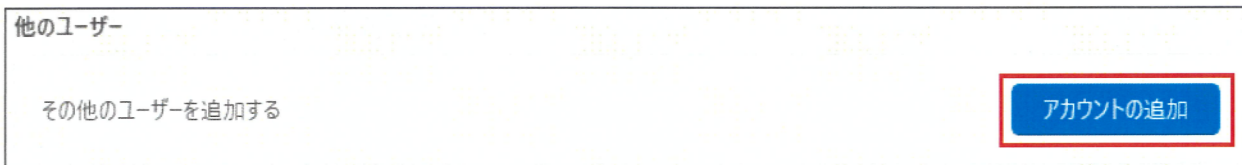
- 1 画面下の Windows アイコンをクリックして、歯車型の「設定」を選びます。



- 2 [アカウント] → [その他のユーザー] に進みます。



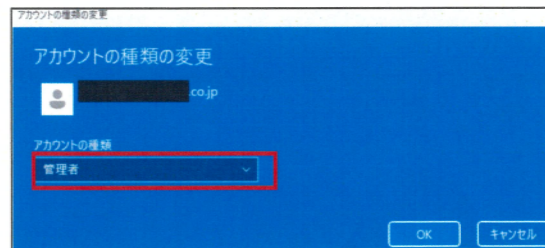
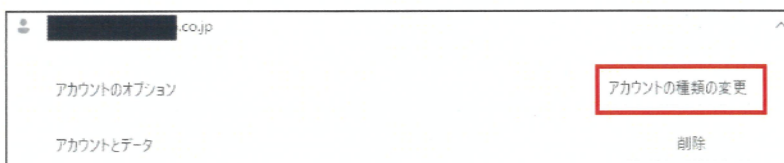
- 3 [アカウントの追加] を選びます。



- 4 個人が発行した Microsoft アカウントの入力し追加してください。



- 5 個人が発行した Microsoft アカウントを追加した後、アカウントの種類を [管理者] に変更してください。この操作実施後、WindowsOS に、個人が発行した Microsoft アカウントでログインできるようになります。



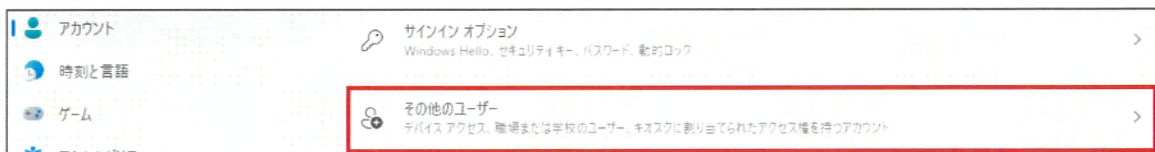
- 6 個人用 Microsoft アカウント追加及びパソコンへの初回ログイン完了後、必要に応じて大学が発行した Microsoft アカウントの切断(パソコン上職場又は学校アカウントから削除)を行ってください。(方法については Microsoft の Web サイト等をご覧ください。)

Windows OS へ「ローカルアカウント」を作成する方法(1/2)

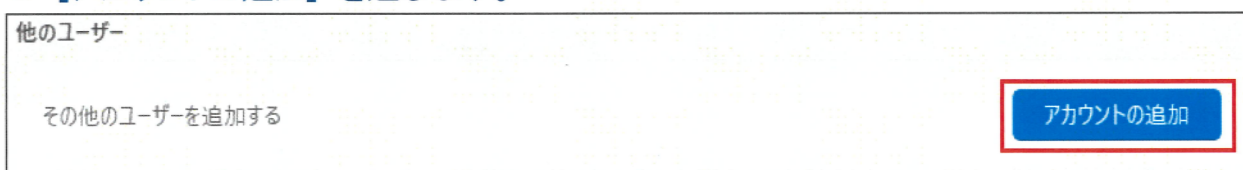
- 1 画面下の Windows アイコンをクリックして、歯車型の「設定」を選びます。



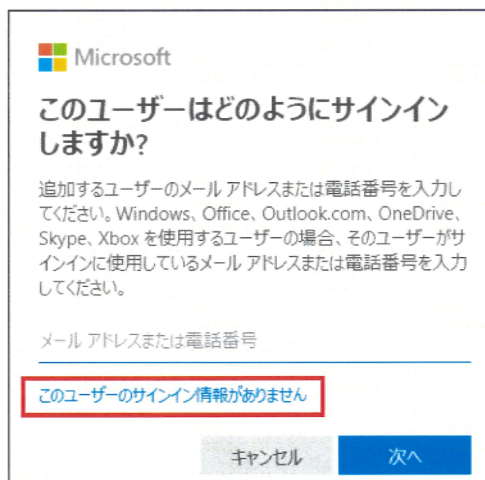
- 2 [アカウント] → [その他のユーザー] に進みます。



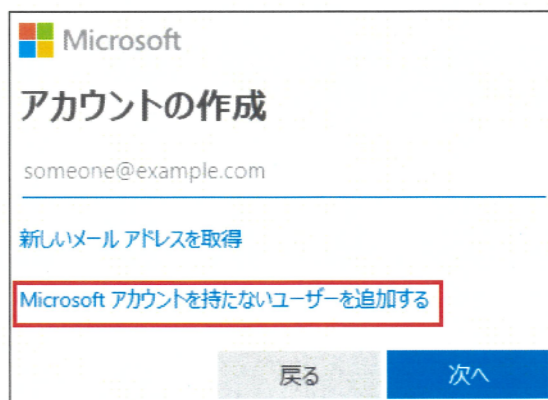
- 3 [アカウントの追加] を選びます。



- 4 [このユーザーのサインイン情報がありません] を選びます。



- 5 [Microsoft アカウントを持たないユーザーを追加する]をクリックします。



Windows OS へ「ローカルアカウント」を作成する方法(2/2)

- 6 ユーザー名、パスワード、パスワードを忘れた際の質問・答えを入力し[次へ]をクリックします。

このPCのユーザーを作成します

このアカウントが子供または10代のユーザー向けのアカウントの場合は、[戻る]を選択してMicrosoftアカウントを作成することを検討してください。若い家族がMicrosoftアカウントでログインすると、年齢に焦点を当てたプライバシー保護が提供されます。

パスワードを使用する場合は、覚えやすく、他人からは推測されにくいパスワードを選んでください。

このPCを使うのはだれですか?

ユーザー名

ユーザー名を入力してください。

パスワードの安全性を高めてください。

パスワードを入力してください

もう一度パスワードを入力してください

次へ(N) 戻る(B)

- 7 [他のユーザー]にローカルアカウントが追加されたのを確認します。作成したアカウントをクリックし[アカウントの種類の変更]をクリックします。

- 8 アカウントの種類を[管理者]に変更し[OK]をクリックします

アカウントの種類の変更

localtest
ローカル アカウント

アカウントの種類

管理者

OK キャンセル

- 9 管理者に変更されているか確認します。

- 10 ローカルアカウント作成及びパソコンへの初回ログイン完了後、必要に応じて大学が発行したMicrosoftアカウントの切断(パソコン上職場又は学校アカウントから削除)を行ってください。(方法についてはMicrosoftのWebサイト等をご覧ください。)

※ログイン画面表示後、画面左下の[他のユーザー]をクリックし、メールアドレス欄(ローカルアカウントのユーザー名)とパスワードを入力します。

なお、ユーザー名は設定内容により先頭に「.¥」(ドットと円マーク)を付け「.¥ユーザー名」のように入力が必要な場合がありますのでログイン失敗時にはお試しください。(ローカルアカウントがtestの場合は、「.¥test」となります。)